

家庭ごみ収集・処分の最適化に関する サウンディング型市場調査 実施要領

調査の目的

奈良市は、ごみの減量化や3Rの推進により、環境負荷の少ないまちづくりを進めており、家庭ごみに含まれる『資源』を最大限に有効利用する方法について検討しています。取り組みとして、大型ごみのリユースやリサイクル品目の拡大や、小型家電製品のリサイクルの促進などを検討していますが、いずれもノウハウや販路などの面で、企業の協力が不可欠です。そこで、3Rや廃棄物処理、エネルギー事業などに携わる企業を対象に、大型ごみや小型家電製品の有効利用に関するアイデアを幅広く募集し、企業と連携した新たな事業の検討を進めるため、サウンディング型市場調査を実施します。

サウンディング型市場調査とは

検討中の事業について、民間企業の意見や新たな提案を募集し、直接対話することで、事業の実現性や内容検討を進展させるための情報収集を目的とした調査です。今回の調査は、参加者に具体的な契約を約束するものではなく、また調査の結果として業務委託等の公募を行う場合も評価点の加算などはありません。

令和7年1月
奈良市

1. 調査の目的

奈良市では、家庭ごみに含まれる多くの『資源』を最大限に活用することで、ごみの減量化や脱炭素化など環境負荷を低減するとともに、リユース等で新たな収入を確保することで処理コストを縮減し、総合的に持続可能なごみ処理事業となるよう見直しを進めています。

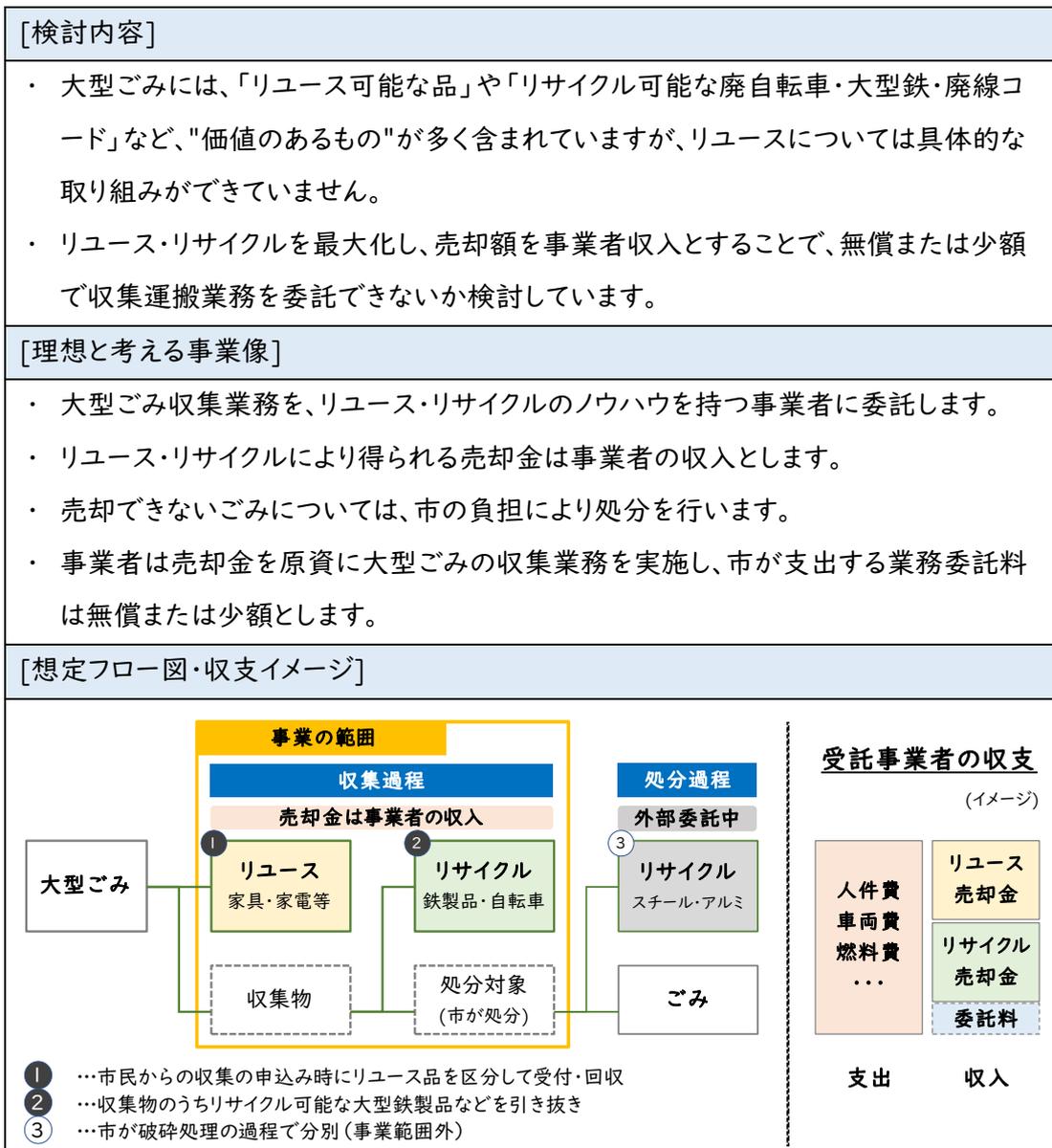
ごみの減量方法としては、3Rの推進やエネルギーとしての活用などが考えられますが、いずれも民間企業の協力が不可欠であることから、事業に携わる企業から意見や提案をいただき、直接対話をすることで、新たな事業展開に向けて検討を進めたいと考えています。

今回の調査は、市が検討中の事項に対するご意見と、それ以外の新たな手法について、幅広く提案をいただき、対話によってごみ処理の最適化を進めることを目的に実施します。

■ 検討中の事項

① 大型ごみ収集業務の委託について

以下のようなスキームを検討しています。事業の実現可能性や、改善策をご提案ください。



② 小型家電製品リサイクルの促進について

奈良市が実施している小型家電のリサイクルについて改善策をご提案ください。

[検討内容]
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭からごみとして排出される小型家電製品について、公共施設に専用の回収ボックスを設けるなどの方法でリサイクルに取り組んでいますが、回収量が少なく改善が必要と考えています。 ・ 市民が市の処理施設へ持ち込むごみから、小型家電製品を分別し、職員が仕分け作業をしていますが、売却可能な高品位品の割合は16%程度となっています。 ・ 小型家電製品の回収率や仕分け作業の精度を高めることで、ごみを減らすとともに、売却収入を増加させたいと考えています。
[求める提案]
<ul style="list-style-type: none"> ・ コストを抑えて分別回収を拡大する方法 ・ 収集物の効果的な選別方法 ・ 収集方法や品目の見直しにより高品位品(売却)を増やす方法 ・ 小型家電製品に含まれるリチウムイオン電池への安全対策
[現在の小型家電製品の回収と処理方法]
<p style="text-align: center;"><収集方法></p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: flex-start;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; padding: 5px; margin-right: 10px;">燃やせないごみ</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #FFA07A; padding: 5px; margin-right: 10px;">大型ごみ</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">}</div> <div>小型家電製品が含まれるが廃棄物として処理している</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; background-color: #90EE90; padding: 5px; margin-right: 10px;">回収ボックス</div> <div style="margin-left: 20px;">→</div> <div style="margin-left: 10px;">高品位 0.58t/月</div> <div style="margin-left: 20px;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">売却</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; background-color: #FFD700; padding: 5px; margin-right: 10px;">持込ごみ</div> <div style="margin-left: 20px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 10px;">13.33t/月</div> <div style="margin-left: 10px;">→</div> <div style="margin-left: 10px;">高品位 2.19t/月</div> <div style="margin-left: 20px;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">売却</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="margin-left: 20px;">→</div> <div style="margin-left: 10px;">中品位 11.07t/月</div> <div style="margin-left: 20px;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">処理</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="margin-left: 20px;">→</div> <div style="margin-left: 10px;">低品位 0.07t/月</div> <div style="margin-left: 20px;">}</div> <div style="margin-left: 10px;">処理</div> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <small>持込ごみから職員が分別</small> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <small>市民が市の処理施設へ直接持ち込むごみ</small> </div> </div>

2. サウンディングの内容

(1) 参加対象者

リユース・リサイクルやごみ処理、エネルギー事業に関する業務を行う事業者 など

※ 一般廃棄物処理業の許可業者に限らず幅広い事業者にご参加いただけます

(2) 対話の内容

以下のテーマに沿って、回答様式にご意見をご記入ください。

((1)~(4)の対話の内容の一部分のご提案でも構いません。)

[テーマ] 奈良市の家庭ごみの減量化とごみ処理事業のコスト縮減

(1) 検討中の事項 ①大型ごみ収集業務の委託について

事業の実現可能性やスキームの改善についてご意見をお聞かせください。

(2) 検討中の事項 ②小型家電製品リサイクルの促進について

奈良市が実施しているリサイクルについて改善案をご提案ください。

(3) 新たな手法のご提案

(1)(2)に限らず、企業と市が連携・協働することでごみの減量化やごみ処理コストの縮減に繋がるご提案をお聞かせください。

(4) 取組事例などの情報提供

検討中の事項に近い事例や、参加者が独自に実施している事業、自治体と協働した取り組みなどについてお聞かせください。

3. 奈良市のごみ処理事業に関する情報

(1) 人口・世帯数について

人口	世帯数	
347,187 人	168,704 世帯	令和7年1月1日時点

(2) 奈良市のごみの分別と収集

奈良市の家庭ごみの分別と収集方法は以下のとおりです。詳細は市ホームページを参照してください。(「ごみの分け方と出し方」<https://www.city.nara.lg.jp/site/gomi-syusyu/6254.html>)

分別	内容	収集方法
燃やせるごみ	生ごみ等	週2回収集
プラスチック製容器包装	プラマーク製品	週1回収集
燃やせないごみ	食器等(45Lごみ袋に入るもの)	隔週1回収集
大型ごみ	家具等(45Lごみ袋に入らないもの)	収集・持込(申込式)

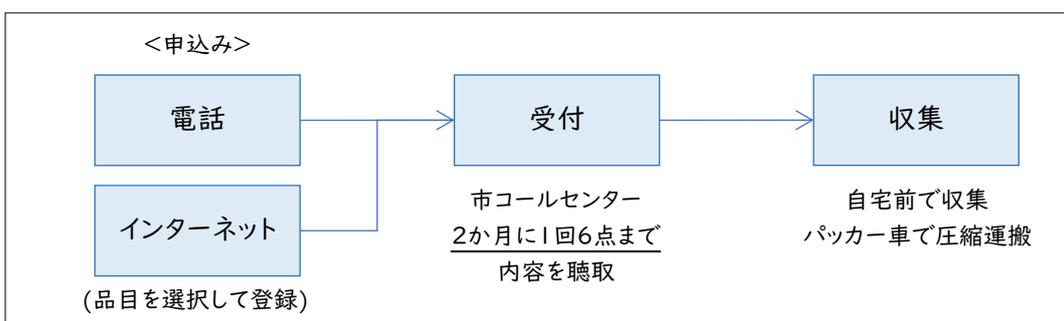
(3) 不燃系ごみの収集状況

燃やせないごみ・大型ごみ・持込ごみに含まれる、不燃系ごみの量・収集件数・収集方法については、以下のとおりです。

収集区分	ごみ量(R5年度)	収集頻度	収集体制
大型ごみ	2,055.77t	約210件/日	2tパッカー車7台
燃やせないごみ	2,694.40t	隔週1回	—
持込ごみ	3,201.07t	市民が搬入	—
計	7,951.24t		

(4) 大型ごみの収集の流れ

大型ごみの収集は市民からの申込み式となっています。

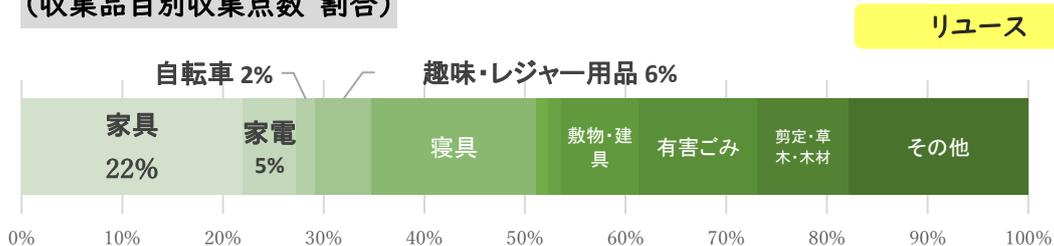


(5) 大型ごみの品目別の割合(令和6年4~9月実績)

収集点数の実績をもとにした、大きな分類での品目の割合は以下のとおりです。

リユースの可能性がある品目は、家具(22%)、家電(5%)、自転車(2%)、趣味・レジャー用品(6%)と全体の約3分の1程度ですが、現状は全て破碎して処分しています。

(収集品目別収集点数 割合)



(6) 不燃・大型ごみに含まれるリサイクル資源の構成比(令和5年度実績)

奈良市では、不燃系ごみの処理・処分過程においてリサイクル可能な資源を抽出し、売却を実施してきました。令和5年度のリサイクル(売却)の実績は以下のとおりです。

(リサイクル資源の売却実績)

					リサイクル
廃自転車	大型鉄	廃線(コード)	スチール	アルミ	合計
67.83t	145.67t	7.98t	624.69t	41.63t	887.80t
(収集過程で分別可能なもの) 221.48t			(破碎処理時に分別可能なもの) 666.32t		

(7) 小型家電製品の回収

使用済みの小型家電製品について、専用の回収ボックスを市内28カ所に設け、デジタルカメラやゲーム機、映像機器などを回収しています。

リサイクル対象品目 回収ボックスの投入口(35cm×20cm)に入る次のもの

携帯電話・PHS	電子書籍	MDプレーヤー	DVDビデオ
電話機(ファクシミリ含む)	電子辞書、電卓	携帯音楽プレーヤー(フラッシュメモリ)	HDDレコーダー
携帯型ラジオ	電子血圧計、電子体温計	携帯音楽プレーヤー(HDD)	BDレコーダー/プレーヤー
デジタルカメラ	理容用機器(ヘアドライヤー等)	CDプレーヤー	ビデオテーブルコーダー
ビデオカメラ	懐中電灯	テーブルコーダー	チューナー
フィルムカメラ	時計	ヘッドホン及びイヤホン	STB
補助記録装置	液晶型ゲーム機	ICレコーダー	カー用品(カーナビ、VICSユニット等)
	ゲーム機	補聴器	これらの付属品
	携帯型ゲーム機		
	ハンドヘルドゲーム		
	ハイテク系トイドイ		

詳細は市のホームページを参照してください。

(「使用済み小型家電の回収」<https://www.city.nara.lg.jp/site/gomi-syusyu/4860.html>)

4. サウンディング調査のスケジュール

調査のスケジュールは以下のとおりです。

日程	内容
令和7年1月29日(水)	実施要領の公表
令和7年1月29日(水)～2月14日(金)	参加申込書 受付期間
令和7年2月19日(水)～2月21日(金)	対話の実施 (WEB・対面)
令和7年3月上旬(予定)	実施結果の公表

5. サウンディング調査への参加方法

(1) 参加申込

① 申込方法

- ・ 「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、電子メールにてご提出ください。
- ・ メール の 件名 は 以下 の よう に 記 入 し て く だ さ い 。

【家庭ごみ収集・処分の最適化に関するサウンディング調査参加申込(●●)】

※ ●●には申込事業者の名称をご記入ください。

② 申込期限

令和7年2月14日(金)午後5時まで

③ 提出先

奈良市 環境部 環境政策課 0742-34-4591

メール：kankyoseisaku@city.nara.lg.jp

④ その他

- ・ 提出後2日以内(土曜・日曜・祝日を除く。)に市からの到着連絡がない場合は、上記電話番号にご連絡をお願いします。
- ・ 対話方法は対面・WEB いずれも対応可能です。
- ・ ご提供いただける資料がございましたら、参加申込書と併せてメールに添付してください。

(2) 対話の日時および場所の連絡

対話実施日時および場所については、参加申込書の受付期間終了後、個別にご連絡いたします。ご希望に沿えない場合もありますので、予めご了承ください。

(3) 対話の実施(アイデアおよびノウハウ保護のため、個別に実施します。)

提出いただいた「参加申込書」等に基づき、個別に対話を実施します。

① 実施期間

令和7年2月19日(水)～2月21日(金)

② 会場

奈良市役所本庁舎 奈良市二条大路南一丁目1-1

お伝えした日時に環境政策課(北棟6階)までお越しください。

③ その他

WEB 会議システムでの対話をご希望の場合は、市から URL をお知らせします。

(4) 結果の公表

対話の実施結果については、概要を後日、本市ホームページ上で公表を予定しています。

なお、参加した事業者の名称は公表いたしません。

また、公表にあたっては、事前に内容をご確認いただきます。

6.留意事項

(1) 参加事業者の取り扱い

サウンディングへの参加申込や対話内容については、市および事業者双方とも、その後の契約その他の手続について拘束し、約束をするものではありません。

本サウンディングへの参加実績は、今後事業を実施する際の入札等における評価の対象とはなりません。

(2) 費用負担

サウンディングへの参加に要する費用は、事業者の負担となります。

(3) 追加対話への協力

サウンディング調査終了後も、必要に応じて追加の対話（文書照会等を含む。）を実施させていただく場合がありますので、その際には可能な範囲でご協力をお願いします。

7.お問合せ先

本調査についてご質問等がある場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご質問について指定書式はありませんので、メール本文に直接ご記入ください。

担当課	奈良市 環境部 環境政策課
所在地	〒630-8580 奈良県奈良市二条大路南一丁目1-1 北棟6階
電話番号	0742-34-4591 FAX 0742-36-5466
電子メール	kankyoseisaku@city.nara.lg.jp